

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	入居者やご家族の思いや暮らしの希望、意向を生活の中で反映していきたい。	個別ケアの充実を図る。	本人、ご家族の協力の元、生活歴やライフスタイル等の情報を改めて収集し、生活、意向に努めていく。ミーティング等で情報を共有し、介護計画を作成し、個別ケアを実施していく。	12ヶ月
2	8	権利擁護に関する制度について、職員が理解する必要がある。	権利擁護に関する制度の理解を深める。	権利擁護日に関する資料等準備し、すぐに閲覧できるようにしておく。 研修計画の中に位置付け、勉強会を行う。 現在、成年後見人を利用されている方もおられるので、成年後見人を務める方の連携や情報交換を今後も継続していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。